



キャンピング ひょうご

2018.2
NO.93

編集発行：兵庫県キャンプ協会 [HYOGO CAMPING ASSOCIATION]

キャンピングひょうご No.93

白熱教室 2018 春 自然災害時の現場で役立つキャンプ技術(BUC 対象) 受講者募集

「キャンプ白熱教室」は、指導者の方たちにぜひ心得ておいて欲しいことから、キャンプのスキル、ちょっとした知識や技術等にいたるまで、仲間と「熱く」学べる「教室」です。

3月11日は特別な想いをもって迎える日です。2011年、東日本大震災、私たち兵庫県民も、1月17日に阪神淡路大震災の記憶を新たにしたところでもあります。

いつどこで起こるかもしれない自然災害、私たちキャンプ指導者はいったいどんな役割が果たせるでしょう。例えば、災害発生直後、安全を優先した居場所の確保、寝泊りする場所の設営、野外で温かい食事の提供。そして災害から日が経てば、避難先の生活を支援するための組織づくりや仲間(グループ)づくりであったり、子どもたちへの心のケアであったり。そうした、私たち指導者がそれまでのキャンプ活動で身に着けたハード、ソフトのスキルを生かし、出来ることに気付いてみませんか。

今回は、組織キャンプのベテランであり、被災地に赴き、支援にあたられた経験を持つ指導者の方に、災害現地支援とキャンプスキルの役立て方について、じっくり教えていただく機会を設けました。午後はキャンプ企画の立案ワークショップ(緊急時編)。実践的に学べるこの機会にぜひどうぞ!!

◆講師・指導：清家 球平さん (六甲山YMCA所長)

1995年 阪神淡路大震災を経験
2011年 東日本大震災：仙台、南三陸に派遣(救援物資の仕分け作業)
2012年～東日本大震災の被災者で大阪に避難されている方へのサンシャインキャンプの実施
2016年 熊本大震災：益城に派遣(高齢被災者の支援、排せつ、入浴、食事などの支援)
2017年 熊本支援キャンプ(ひまわりキャンプの実施)



- ◆日 程：2018年3月11日(日) 午前10時～午後3時(受付9時30分～) 雨天実施
- ◆会 場：神戸市青少年会館5階 研修室(中央区三宮)
- ◆対 象：キャンプ協会会員、青少年団体指導者・育成者、本テーマに関心ある方、関連施設職員等
- ◆参加費：会員・一般とも1,000円(昼食お弁当・お茶代等含む)※当日受付にて徴収します
- ◆定 員：30名程度(超える場合は会員を優先)※本事業はBUC対象事業です
- ◆持ち物他：筆記用具
- ◆連絡先：当日の連絡は青少年会館 078(232)4455 又は、担当者 090-9253-0741 朝倉まで
- ◆申込方法：申込用紙に記入し Fax、または必要事項を E-mail にて **3月8日(木)迄**に兵庫県キャンプ協会事務局まで送付下さい。受付の返信は特にありません、通知無き場合は当日、直接会場へお越し下さい。(TEL・Fax 番号・メールアドレスは裏面記載)
- ◆主 催：兵庫県キャンプ協会

キャンプ白熱教室 2018 春(BUC) 申込用紙

氏 名	男・女(歳)	電話・FAX	
住 所	〒 -		
携 帯		E-mail	
会員番号	D1・D2・I - 一般()	(所属団体)	